

PDS内蔵情報銀行 paspoint について

2019/01/29@総務省



株式会社 DataSign 太田祐一
代表取締役社長

自己紹介

太田 祐一
おおた ゆういち

株式会社 DataSign
代表取締役社長



日本初のDMPの開発に携わりサイバーエージェントに売却、その後も複数のDMPやMAを開発。
データ活用の透明性確保と、公正なデータ流通を実現するため、**株式会社DataSign**を設立。
ISO/TC 307 **Blockchain** and distributed ledger technologies 国内審議委員会 委員。
一般財団法人 情報法制研究所 研究員。
MyData Global founding member. MyData Japan 運営メンバー。

- DMP/MAをたくさん作ってきました
 - adcloud, owldata, KUDAN, SATORI etc...
- データ活用の透明性確保と、公正なデータ流通を実現するために、株式会社DataSignを設立

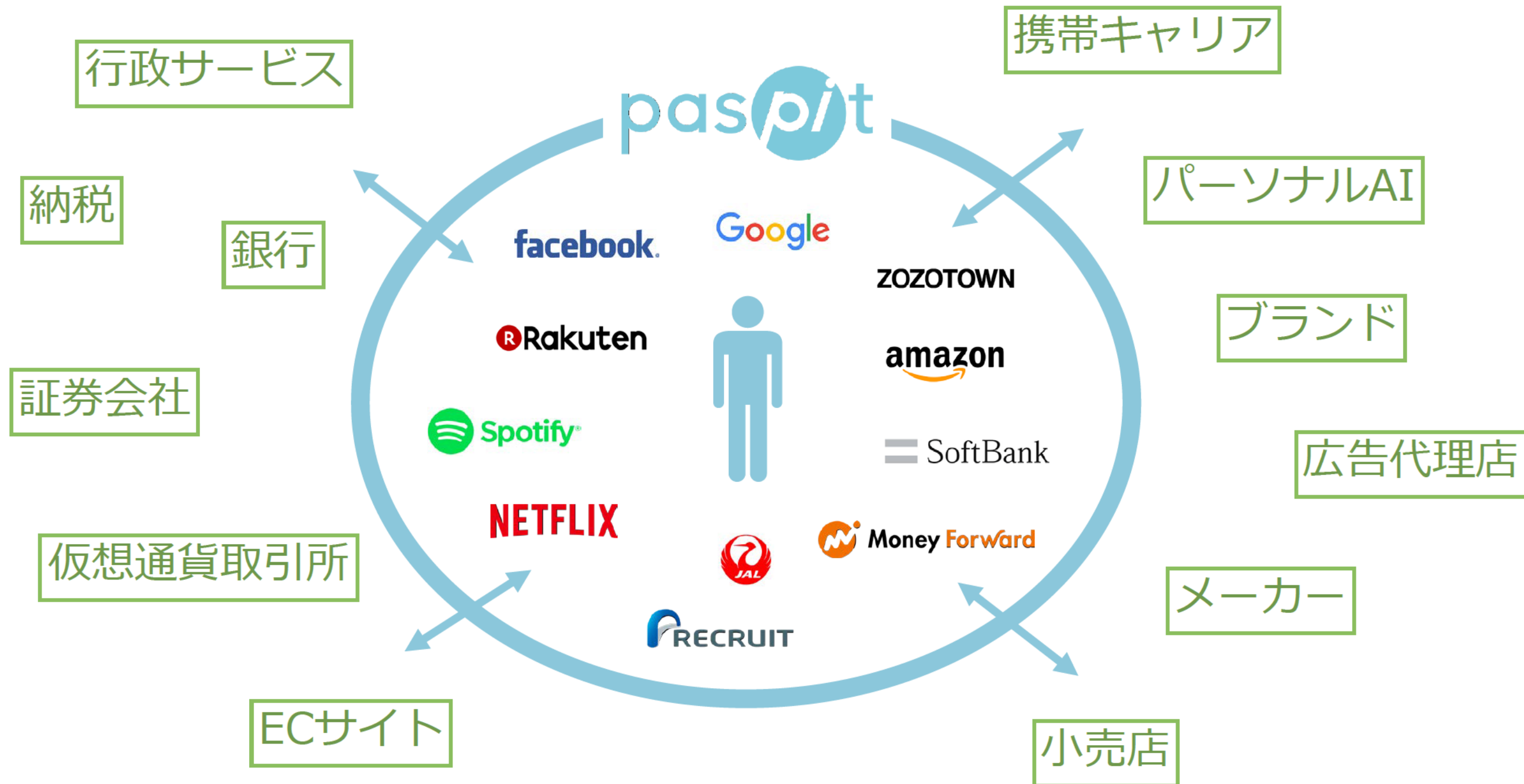
パーソナルデータを便利に、安全に



パスピット
PDS内蔵の情報銀行

2018年9月3日（月）一般リリース

パーソナルデータエコシステム



パーソナルデータに関する不便・不安

- **IDパスワード忘れちゃう問題**

- パスワード再発行面倒だな、あ、IDもわかんないや。。。

- **会員登録面倒くさい問題**

- 氏名・年齢・住所・性別・メアド・電話番号・カード番号 etc…

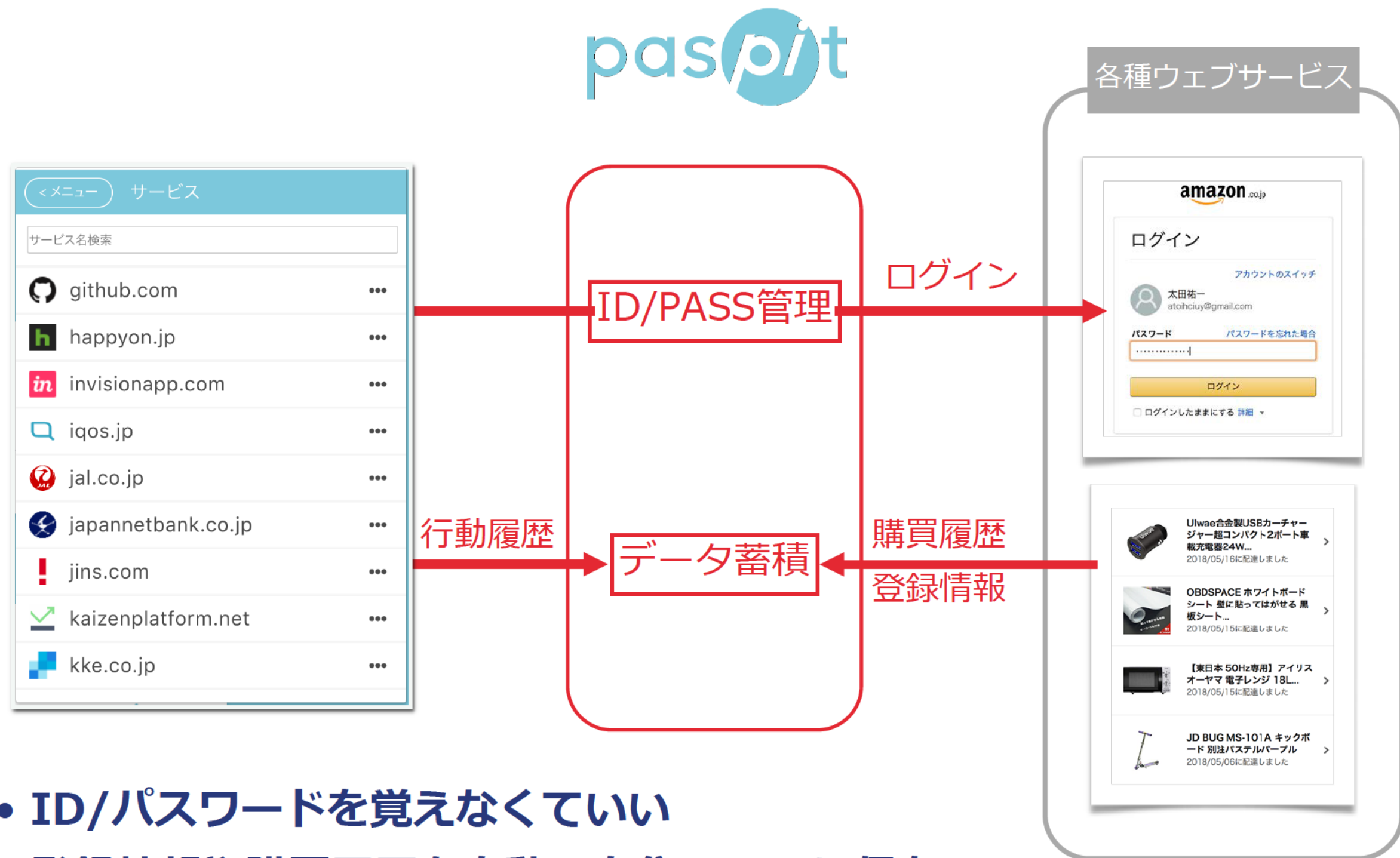
- **ここに個人情報登録しても大丈夫だろうか問題**

- このサイトで買うと安いけど、個人情報渡したくないな…漏洩したら面倒だな

- **ZOZOならわかってくれるのに問題**

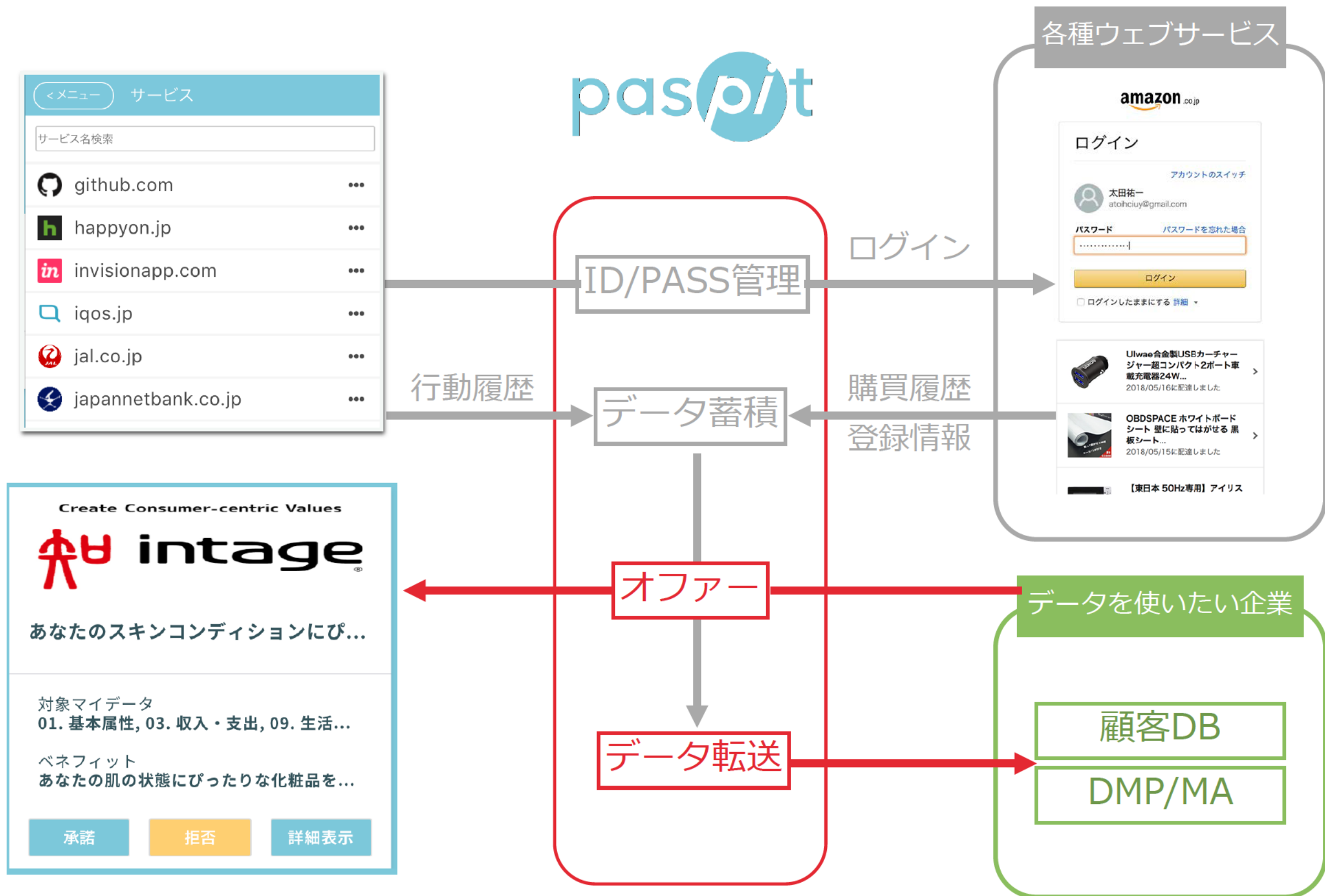
- サイズどれだろう、これどこまで見たっけ？

自分のデータがどんどん集まる



- ID/パスワードを覚えなくていい
- 登録情報や購入履歴を自動で自分のPDSに保存

実証実験



paspit は ID/データプラットフォームへ

例：開業したばかりのアパレルEC

会員登録

pas/pit ログイン

メール

Enter email address

パスワード

パスワード再入力

Enter password Re-type password

サインアップ

アカウントを持っている場合はログイン

pas/pit ログイン

基本 決済 ZOZO

必須 任意 10%OFF

ログイン

会員登録時にZOZO SUITの情報を連携すれば、10%OFFになり、あなたに合った洋服をレコメンド

- 会員登録のハードルが下がる
- メリットを提示すればデータを使ったサービスを提供できる

トークン化

特許出願中

▶ 生データ

メールアドレス
ota@datasign.jp

クレジットカード
1111-2222-3333-4444

電話番号
080-1234-5678

住所
東京都渋谷区道玄坂1-15-3

CookieID
XXXYYYZZZZ



ID/PASS管理

データ蓄積

トークン化

漏洩検知

▶ A社用データ

メールアドレス
data1@dsbank.com

クレジットカード
9999-8888-7777-6666

電話番号
050-1111-2222

住所
東京都渋谷区私書箱111

CookieID
AAAABBBBCCCC

パスワード
w!37g#1uYv9ujfls2gv3

- トークンは提供先毎で変更されるため、漏洩不正利用された場合は、トークンを無効化

提供先ごとに登録情報を変更

paspit は ID/データプラットフォーム へ



個人起点で他社情報を活用したい
企業向けにプラットフォームを提供

大手広告会社

大手銀行

大手調査会社

大手通信会社

大手流通

等、複数のOEM依頼あり

認定指針・基準について

● トークン化について

- ▶ 現行の個人情報保護法では、トークン化後の情報も個人情報となるが、プライバシーインパクトの低い、提供先基準において特定の個人を識別できない情報を提供する場合には情報銀行として情報提供先に求めるセキュリティ基準を下げても良いのではないか。（例えば割賦販売法では、トークン決済を用いる場合、PCIDSS準拠する必要が無い）

● データ提供先について（指針ver1.0）

- ▶ 情報提供先にも、情報銀行と同様、認定基準に準じた扱いを求めることは、地域の商店などに提供する場合など、実質対応することが困難な場合に「認定基準に準じた扱いを求める」ことが、求めるだけで形骸化してしまうのではないか。一律に情報銀行と同様の基準を求めるのではなく、同意取得の方法や、情報の種類によって柔軟に変更できるようにすべきではないか。

● データ提供先について（IT団体連盟）

- ▶ ガイドブックによると、情報提供先が自社と同様の個人情報保護の水準にあることを客観的に確認する必要があるが、「情報銀行」が自社の個人情報保護の水準を高めるほど、情報提供先が限られてくるということになるため、自社の個人情報保護水準を下げるインセンティブが働くことになる、同意取得の方法や、情報の種類によって柔軟に変更できるようにすべきではないか。

● データ取引所との接続について

- ▶ データ取引所との連携を現在進めているが、データ取引所の先の情報提供先すべてを情報銀行自らが審査・監督することは、現実的ではないため、データ取引所と予め基準を定め、データ取引所側でも審査・監督を行うことができるようにしたい。

● データ提供元について

- ▶ 個人は、情報提供元事業者との間で、事前に情報の移行に関する了承を得ることとありますが、開示請求によって取得した個人情報や、あらかじめ個人が取得可能な個人情報については、対象外であると考えます。

ミッション・ビジョン・行動指針

ミッション・ビジョン

**生活者も企業も公正に安心して
パーソナルデータを活用できる世界の実現し、
世界で最も信頼されるデータ活用プラットフォームになる**

行動指針

Raise Credibility

ありがとうございました

パーソナルデータを便利に、安全に



<https://paspit.com/>



<https://datasign.jp/>